

## 臨床研究「プリ-異常を伴う後天性斜視の特性」について

筑波大学附属病院眼科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

プリ-異常を伴う後天性斜視は外眼筋の走行に異常を認めるため、通常の斜視の術式では過矯正や低矯正になりやすいことが知られています。本研究ではプリ-異常を伴う後天性斜視の症例から術式、術前採血データ、眼科検査データ、既往歴と疾患との関連による特性を調べ、よりよい治療法の確立を目指します。

### ② 研究対象者

2015年4月1日から2022年7月31日までに当院で後天性の斜視治療を受けた患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

### ④ 研究の方法

プリ-異常を伴う後天性斜視の症例について、現行の最適とされる治療を行います。その後必要とされた追加治療内容、年齢、矯正視力、眼軸長、術前斜視角、脱臼角、術後斜視角、術前採血データ、全身疾患の既往などの特性について検討します。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

年齢、性別、診療情報：病歴、治療歴、検査データ、入退院情報、薬剤情報（この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いませぬ。）

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

なし

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

森田由香 眼科 附属病院 助教

### ⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：眼科 担当：森田由香

電話・FAX 029-853-3922 平日9～17時